

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

<教育方針>

豊かな情操と気品ある人格を育み、これからの社会を支える健全な精神を持つ若者を育成する。
 「情操」とは、美しいものや優れたものに対して素直に感動できる心。相手の良いところに気づき、相手を敬うことができる力
 「気品」とは、落ち着いた振舞い、優しい気持ちで人と接することのできる精神的な美しさ

<夕陽丘教育の4つの柱>

- 1 自ら考え、行動できるように自主自律の心を育む学校
- 2 幅広い教養を身に付け、一人ひとりが自己実現を達成できる力を養う学校
- 3 国際的視野をもち、社会の変化に対応できるグローバル人材を育成する学校
- 4 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

2 中期的目標

- 全ての教育活動に「自主・自律」、「グローバル」の観点を取り入れる。
- 3SK【SEIRI、SEITON、SEISOU、KIKIKANNRI】で学力向上と働き方改革を推進する。

1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む

(1) 基本的な生活習慣を確立し、学業及び行事に主体的・協働的に取り組む。

- ア 学生自治を基本に、学校生活・行事・部活動に主体的・協働的に取り組み、快活な学生を育てる。
 ※自己診断生徒 95% (R2:95.5%,R3:97.5%,R4:96.7%)
- イ 身近な事柄を通じて、他者理解や思いやりの心など豊かな人間性を身につける。
 ※自己診断生徒 95% (R2:94.4%,R3:95.6%,R4:94.2%)
- ウ 道徳教育推進教師を中心に、道徳教育の充実を図る。
 ※自己診断生徒 85% (R2:79.3%,R3:85.6%,R4:84.7%)

(2) 学校、保護者、地域が一体となって安心安全で温もりのある学校・街づくりに参画する。

- ア 「こころの再生」にかかるあいさつ、学校・地域のクリーンアップ、高齢者施設、病院との交流活動を行う。
 ※自己診断生徒 95% (R2:94.2%,R3:96.3%,R4:95.1%)
- イ 教育相談・支援体制を充実させるとともに、家庭、専門人材、外部機関等と連携し、生徒一人ひとりに応じた教育活動を推進する。
 ※自己診断生徒 85% (R2:84.6%,R3:87.0%,R4:85.8%)
- ウ 「夕陽丘高校いじめ防止基本方針」に基づき、学校全体でいじめの未然防止、早期発見・早期解決に取り組む。
 ※自己診断生徒 90% (R2:84.7%,R3:91.1%,R4:88.6%)
- エ 防犯・防災を含む危機管理体制、3SKを日常化し、安心安全な教育環境を整える。
 ※自己診断生徒 90% (R2:80.9%,R3:90.4%,R4:88.9%)

2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う

(1) 学習指導要領を踏まえ、カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。

- ア 総合的な探究の時間「夕陽学」を軸に、各教科・行事等の教育活動をつなぎ、学校における「協働」を実現する。
 ※自己診断教員 87% (R2:84.8%,R3:88.3%,R4:86.3%)
- イ 学習指導要領を踏まえ、更なる授業の充実を図る。
 ※自己診断教員 80% (R2:86.9%,R3:73.6%,R4:78.4%)
- ウ 1人1台端末を効果的に活用し、「主体的で対話的な深い学び」の実現と授業改善につなげる。
 ※自己診断教員 96% (R2:95.6%,R3:100%,R4:96.1%)
- エ 生徒の学習支援、自律的な学びを高める等のためにICT機器の活用を高める。
 ※自己診断生徒 70% (R2:46.5%,R3:61.8%,R4:60.0%)

(2) 系統的にキャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。

- ア 各学年の生徒に応じた進路の取組みを行う。
 ※自己診断生徒 90% (R2:84.9%,R3:90.9%,R4:91.4%)
 ※志望校決定率 70%以上 (R3:75.6%,R4:70%)、国公立・関西5私大(関関同立近大)250名合格 (R2:344,R3:371,R4:250)
- イ 3SKで学力向上と働き方改革を推進する。

3 国際的な視野を広げ、グローバルに活躍できる人材を育成する

(1) 海外研修や授業等を通じて、多様性を理解するとともに、自身のキャリアデザインを考える。

- ア 海外修学旅行、ニューヨーク語学研修、ウィーン音楽研修を継続発展する。
- イ グローバルに使える力として多様性・英語の4技能をバランスよく育成する。
 ※英語学力調査のスコア 全国より15pt以上、英検等合格 40名
 (R4:英語学力調査のスコア(本校/全国)1年67.8/48.3,2年52.7/38、英検2級合格者40名)

(2) 国内にいながらにして国際交流を体験できるような様々な機会を提供する。

- ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、日々の学習活動と関連をもたせ、国際交流の内容を深化する。
- イ SDGsをテーマに、生徒の主体的な取組み及び国際交流の活動(オンラインによる国際交流活動を含む。)を学校全体で計画的に行う。
 ※自己診断生徒 80% (H30:89.6%,R1:93.6%,R2:72.8%,R3:75.3%,R4:79.4%)

4 府内公立唯一の音楽科設置校として、国内最高の音楽教育を推進する

(1) 国や府の推進事業等を積極的に活用し、国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。

- ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を取り入れる。
- イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会等を企画・実現する。

(2) 生徒等の企画運営による学内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。

- ア 校内のヴィオラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での演奏会を実施する。

(3) 国内及び海外の大学等と連携し、交流を促進する。

- ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校等と交流を継続する。

5 広報活動の充実

(1) 上の1～4の中期的目標の成果を効果的に発信する。

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和5年11月実施分]	学校運営協議会からの意見																																					
<p>○生徒に対する質問では、「学校に行くのが楽しい (92.1)」「友達関係がうまくいっている (96.1)」「学校行事は充実していて楽しい (96.8)」「行事等でクラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる (97.8)」の項目の肯定的回答が高くなっています。一方で「HR等で将来の進路や生き方について考える機会がある」の項目が79.7%と例年より低い回答となりました。各学年によって差が生じていることから、来年度以降質問内容も含めて検討する必要があると考えています。</p> <p>○保護者の方の回答からは、「友達関係」「学校行事」「部活動が活発」などの質問に対する肯定的回答が90%を超えています。行事等の参加など学校への関心を高く持っていたように思います。しかし、授業に関する項目においては昨年度よりも低い数値となり、3年と1、2年とでは大きな差があるため、今後原因等を考えていかなければと思っています。</p> <p>○教職員の回答結果は、「生徒が意欲を持って授業を受けるよう教え方に様々な工夫をしている」という質問に対して肯定的回答が94.7%でした。しかし、生徒・保護者の授業に関する項目の結果と少し差が見られるため、生徒と保護者、教員からの視点には多少違いがあるのかもしれないといった意見もありました。また、「部活動活性化」や「教育活動について評価し、次年度に生かす。」という回答が昨年度より大きく下がりました。アンケート結果を見て、会議等で振り返る機会を設けるなど、教員全体で考え改善に向けて取り組んでいます。</p>	<p>第1回報告 (6月9日開催) 以下の意見をいただいた。</p> <p>○令和4年度学校評価、令和5年度学校経営計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で実施が厳しい中でも地域活動にもよく取り組んでいる。 ・志望校決定率が7割という結果に対し、3割の生徒は決定できていない。この部分を受け止めて考える必要がある。 ・総合的な探究の時間(夕陽学)は生徒にどうつながっているのかを明確に伝える。 ・教育方針も素晴らしく、学校教育の取り組み方もとても良く思っているが、保護者や生徒が理解しているのか疑問に思う。学校通信や掲示物等でもっと発信する必要がある。 <p>○音楽科の受験者数に対する意見。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽は趣味と考え、専門的に学びたい意識が薄くなっているが、吹奏楽の活動が社会的に復活しているの期待している。来年度の入試から、ユーフォニアムとサクソフォンの専攻を追加されるのがどう影響するか。 <p>○スクールポリシーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムポリシーに特色を出してみてもよいと思う。 (例) 海外修学旅行・夕陽学・3SK等 ・大学では科目名を表記し、学生に具体的かつわかりやすく表現している。 ・アドミッションポリシーは中学生にわかる言葉で表現する。 <p>以上いただいた意見をもとに、今後より意識を高く持って、教育活動を展開します。</p>																																					
<p>令和5年度学校教育自己診断 肯定的回答率の高い質問</p> <table border="1" data-bbox="117 1062 1005 1691"> <thead> <tr> <th></th> <th>質問項目</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">生徒</td> <td>学校行事ではクラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる。</td> <td>97.8</td> <td>96.7</td> </tr> <tr> <td>学校行事は充実していて楽しい。</td> <td>96.8</td> <td>94.3</td> </tr> <tr> <td>学校での友達関係はうまくいっている。</td> <td>96.1</td> <td>94.2</td> </tr> <tr> <td>学校内で、先生や来客の方にあいさつができています。</td> <td>95.8</td> <td>95.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">保護者</td> <td>体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている</td> <td>98.8</td> <td>98.7</td> </tr> <tr> <td>学校での友達関係はうまくいっている。</td> <td>92.9</td> <td>92.7</td> </tr> <tr> <td>部活動は、活発に行われている。</td> <td>92.8</td> <td>94.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">教職員</td> <td>生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。</td> <td>94.7</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるように、工夫・改善を行っている。</td> <td>94.7</td> <td>96.1</td> </tr> <tr> <td>自治会活動で、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。</td> <td>94.7</td> <td>96.1</td> </tr> </tbody> </table>		質問項目	5年度	4年度	生徒	学校行事ではクラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる。	97.8	96.7	学校行事は充実していて楽しい。	96.8	94.3	学校での友達関係はうまくいっている。	96.1	94.2	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています。	95.8	95.1	保護者	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	98.8	98.7	学校での友達関係はうまくいっている。	92.9	92.7	部活動は、活発に行われている。	92.8	94.0	教職員	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	94.7	98.0	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるように、工夫・改善を行っている。	94.7	96.1	自治会活動で、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	94.7	96.1	<p>第2回報告 (11月28日開催)</p> <p>○学校経営計画進捗状況に対していただいた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻者数の報告はあるが、若者の朝起きられない現象が明らかにされ、始業時間を遅くする議論も一部でなされていると聞く。遅刻の原因をとらえての対応も必要である。 ・働き方改革の推進において一斉定時退勤日の設定もあるが、一斉が無理であれば、個々に必ず週1回定時退勤日を設けるなどで対応してはどうか。アメリカでは遠足に行かないクラスがあるなど、教員の労働を優先して行事を計画することもある。 ・地域連携では、音楽科生徒が様々な場面で演奏等を行っているの、学校および周辺地域での交流はもとより、視野を広げて考える必要がある。 <p>○学校教育自己診断に対していただいた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に関する項目において、生徒・保護者の数値と教員の数値に差があると感じる。自宅での学習時間からみて授業中ではわかっているにもかかわらずその後の学習が足りず定着されていないことが原因と考えられる。 ・1人1台端末の活用については、3年生になると下がる。受験にシフトした授業ではあまり使われていない。端末を使った自習など工夫してもよいのではないかと。今後、デジタル教科書があれば自ずと活用せざるを得なくなる。 <p>○教育活動全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間(夕陽学)が、生徒にどのような力をつけるのか明確にする。 ・保護者としては、学校での活動を知りたい。授業参観などを設けて欲しい。 ・地域では、いわゆる以前の成人の日(二十歳の集い)でもジェンダーフリーの概念から男女という区別をなくした取組みになっている。もっと学校からそういった発信をお願いしたい。 <p><議決事項> 令和6年度使用教科書</p>
	質問項目	5年度	4年度																																			
生徒	学校行事ではクラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる。	97.8	96.7																																			
	学校行事は充実していて楽しい。	96.8	94.3																																			
	学校での友達関係はうまくいっている。	96.1	94.2																																			
	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています。	95.8	95.1																																			
保護者	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	98.8	98.7																																			
	学校での友達関係はうまくいっている。	92.9	92.7																																			
	部活動は、活発に行われている。	92.8	94.0																																			
教職員	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	94.7	98.0																																			
	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるように、工夫・改善を行っている。	94.7	96.1																																			
	自治会活動で、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	94.7	96.1																																			
	<p>第3回報告 (令和6年2月14日開催)</p> <p>○学校教育自己診断の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結果の数値から生徒・保護者と比べると教員の数値が低いことが気になる。 ・生徒の評価で友達関係に関する結果が高かったのは良かった。 ・教員の数値が下降気味になっていることについて、観点別評価が導入されたことによる、教員の負担軽減を考えていく必要性の話へと繋がった。 <p>○総合的な探究の時間(夕陽学)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の目線から見ると「夕陽学」をよく知らなかったのが率直な感想。 ・万博に向けた方向性や目標があれば示してほしいという意見に対し、2年探究のテーマとなった昆虫食を、外部との連携も含め来年度も継続させることを検討していると回答。 ・万博に関連させ、天王寺区も今後100周年を迎えることで本校のヴィオラホールを使って企画するなど、地域交流も視野に入れてほしいという意見があった。 <p>○スクールポリシーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに関することや「持続的な」といった言葉を入れた方がよい。カリキュラムポリシーの項目④については音楽科のことを表しており、音楽科と追加するよう指摘があった。 <p>○学校経営計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい学習指導要領に沿っていくなら、「確かな学力」より「資質能力」といった文言を取り入れるべきであるが、学校の判断ならば尊重する。 ・遅刻数は減少しているが、心の問題による遅刻数が増えている。 ・防災の部分に「地域連携」を入れるのが良いという意見があった。 <p>○その他、教育活動全般等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の参加者と協議会の在り方をもう一度検討して欲しいという意見があった。 <p><議決事項> 令和6年度学校経営計画</p>																																					

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標[R4年度値]	自己評価
1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む	(1) 基本的な生活習慣の確立、学業等へ主体的・協働的に取り組む。 (2) 安心安全で温もりのある学校づくり	ア 基本的な生活習慣を確立する。 ・あいさつ週間・遅刻週間の実施。	ア ・遅刻者数の減少 昨年度比 20%減 【2695】 ・生徒向け学校教育自己診断における「あいさつ」の肯定率 95%以上 【95.1%】	ア ・前年度 30%減(◎) 現遅刻数 1610 回 ・ 95.8% (○)
		イ あらゆる教育活動において、人権感覚を育成する。 ・生徒向け人権学習の充実 ・教職員向け研修の実施 ・道徳教育の充実を図る。	イ ・人権学習等の事後アンケート肯定率 80%以上 【88.8%】 ・教員向け学校教育自己診断における人権に関する項目の肯定率 90%以上 【94.1%】	イ.事後アンケート ・肯定率 98% (◎) ・教員自己診断 93% (○)
2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う	(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。 (2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。	ウ 学生自治を基本とした学校行事等の実施	ウ ・生徒向け学校教育自己診断における学校行事に関する肯定率 90%以上 【94.3%】 ・部活動に関する肯定率 85%以上 【90.6%】	ウ ・ 96.8% (○) ・ 93.6% (○)
		エ 地域等との交流活動を実施する。	エ ・交流活動回数 10 回以上【2回】	エ 2回 (○)
1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む	(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。 (2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。	オ 教育相談体制を充実する。 ・教育相談、支援委員会の機能を充実する。 ・学年会や職員会議等において生徒情報を共有する。 ・食物アレルギー対応マニュアルの周知、校内研修を実施する。	オ ・生徒向け学校教育自己診断における「先生に相談しやすい」の肯定率 80%以上 【85.8%】 ・教員向け学校教育自己診断における教育相談関連の項目の肯定率 85% 【96.1%】	オ ・ 86.6% (○) ・ 89.5% (○)
		カ 安心安全な教育環境の整備 ・生徒情報の共有やアンケートの実施により、いじめの早期発見・早期解決をめざす。 ・区役所等外部と連携した防災訓練や3SKに係る校内点検を実施する。(防犯・防災を含む危機管理体制の充実)	カ ・生徒向け学校教育自己診断における「いじめ」に関する項目の肯定率 85%以上 【88.6%】 ・実施内容、回数 【校内巡回点検 1回】	カ ・ 90% (○) ・避難所開設訓練 1回 校内巡回点検 2回 (◎)
2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う	(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。 (2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。	ア 夕陽学委員会が中心となり、総合的な探究の時間「夕陽学」の完成をめざす。	ア ・生徒向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 80%以上 【85.0%】 ・教員向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 95%以上 【96.1%】 分掌・教科等の取組みに関する項目の肯定率 70% 【72.5%】 ・授業アンケート 平均 3.3 以上 【3.59】	ア. ・生徒肯定率 84.0% (○) ・教員肯定率 94.7% わずかに達していないが非常に高い肯定率であり概ね達成 (○) 分掌・教科取組み肯定率 77.2% (○) ・授業アンケート 3.59 (○)
		イ 1人1台端末を効果的に活用し、「主体的で対話的な深い学び」を充実する。 ICTを効果的に取り入れ、一斉、個別、協働学習の組み合わせにより、学びの深化を図る。	イ 1人1台端末等、ICT活用に関するアンケート 「課題設定」85% 【88.3%】 「学ぶ力」90% 【90.5%】 「主体性」85% 【86.8%】	イ「学校は1人1台端末を活用している」肯定率 (85.7%) 「課題設定」88.3% (○) 「学ぶ力」(88.5%) わずかに達していないが非常に高い肯定率であり概ね達成 (○) 「主体性」(80.1%) (△)
2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う	(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。 (2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。	ウ 自律的な学びを高める。	ウ 生徒向け学校教育自己診断における家庭学習に関する項目の肯定率 60%以上 【60.0%】	ウ 生徒向け学校教育自己診断における家庭学習に関する項目の肯定率 56.7% わずかに達していないが非常に高い肯定率であり概ね達成 (○)
		エ 観点別評価の確実な実施に向けて更に研究する。 ※アからエの実現に組織的に取り組み、それぞれの授業改善につなげるとともに、カリキュラムマネジメントを生かして教科等の業務に取り組むことにより、働き方改革を推進する。	エ 校内教員研修の実施(教科・全体)【3回】	エ.各教科代表によるLGH公開授業やデジタル採点に向けた研修等3回、総合的探究における指導の研修3月実施 (○)
2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う	(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。 (2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。	ア 系統的な進路指導の実施 ・学習支援クラウドサービスの有効活用 ・効果的な進路関係行事を実施する。 ・生徒の希望進路実現に向けた意識を高める。	ア ・進路講座実施回数 H31 維持【6回】 ・志望校決定率 70%以上 【68%】 ・国立関西5私大(関関同立近大) 250名合格	ア ・進路講座実施回数 8回 (○) ・79% (◎)

府立夕陽丘高等学校

			<p>【447】</p> <p>・生徒向け学校教育自己診断における進路に関する項目の肯定率 85%以上 【91.4%】</p>	<p>・540 (◎)</p> <p>・生徒自己診断における進路に関する項目の肯定率 86.2% (○)</p>
3 に活躍できる人材を育成する	<p>(1) 多様性の理解と自身のキャリアデザインを考える。</p> <p>(2) 国内にいながらにして国際交流を体験できる様々な機会を提供する。</p>	<p>ア 海外修学旅行等を実施する。</p> <p>イ 英語の4技能をバランスよく育成する。</p> <p>ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、国際交流の機会を充実する。 姉妹校：クラークスタウン北高校（アメリカ・NY）、鳳新高級中学（台湾）</p> <p>イ 国際交流の活動（オンラインによる交流活動を含む。）を学校全体で計画的に行う。 ・SDGs をテーマとした講演会を実施</p>	<p>ア・事後アンケートにおける満足度 90%以上 【無】</p> <p>イ・英語学力調査のスコア（生徒の8割）：65% 【1年 67.8, 2年 52.7%】</p> <p>・英検2級合格者：40名 【28名】</p> <p>・コミュニケーション英語の英語利用率：50% 【70%】</p> <p>ア・生徒向け学校教育自己診断における国際交流に関する肯定率 85%以上 【79.4%】</p> <p>イ 訪問が困難な状況での交流活動の継続実施</p> <p>・訪問先受入校との事前事後の交流活動の継続実施</p> <p>・SDGs に係る取組や国際交流活動年3回実施 【3回】</p> <p>・国際交流に係る生徒の取組人数 200人以上 【250人】</p>	<p>ア 台湾修学旅行実施アンケート 97% (○)</p> <p>イ・86% (○)</p> <p>1年 65.2, 2年 51.0%</p> <p>・25名程度(個人受験のため完全な把握できず)</p> <p>・英語利用率 75% (○)</p> <p>ア 79.5%</p> <p>わずかに達していないが非常に高い肯定率であり概ね達成 (○)</p> <p>イ</p> <p>・台湾高校生交流 (○)</p> <p>・台湾、Australia、インド交流実施3回 (○)</p> <p>・交流取り組み生徒 400人 (○)</p>
4 国内最高の音楽教育を推進する	<p>(1) 国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>(2) 生徒等の企画運営による校内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。</p> <p>(3) 国内及び海外の大学等と連携し交流を促進する</p>	<p>ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会を企画・実現する。</p> <p>ア 校内のヴィオラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での音楽会を実施する。</p> <p>ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校と交流を継続する。</p>	<p>ア・特別レッスン・公開講座の満足度 100% 【100%】</p> <p>イ・事後アンケートにおける満足度 100% 【100%】</p> <p>ア・校内、近隣ホール・小学校、地域での音楽会の実施回数 6回以上 【8回】</p> <p>ア・年間6回以上 【4回】</p>	<p>ア・肯定的回答 100% (○)</p> <p>イ・肯定的回答 100% (○)</p> <p>ア 16回 (○)</p> <p>地域交流演奏会 2回、校内演奏会 8回、外部演奏会(関西フィル等) 6回</p> <p>ア・ハワイと台湾、スロヴァキア、中学生、幼稚園の交流等) 7回 (○)</p>
5 広報活動の充実	<p>(1) 広報の在り方を検討する。</p>	<p>ア 1～4の中期的目標の成果を効果的に発信</p> <p>・広報戦略を検討する。</p> <p>・学校説明会の実施（普通科・音楽科）</p> <p>・「夕陽丘の風だより」の充実</p> <p>・夕陽丘マガジンの発行</p> <p>・動画等による広報発信</p> <p>・音楽科の広報発信の強化</p>	<p>ア</p> <p>・広報戦略ワーキング【5回】</p> <p>・中学生対象説明会等の本校生徒の参加数 200名以上【200名】</p> <p>・掲示板 月1回更新</p> <p>・夕陽丘マガジンの発行(隔月1回)</p>	<p>・戦略会議6回 (○)</p> <p>・学校説明会等での本校生徒参加数 250名参加 (○)</p> <p>・動画を月ごとにアップ。現在 9本更新中 (12月現在) (◎)</p> <p>・夕陽丘マガジン現在 3号まで配信 (12月現在) (○)</p>